

成人病態と臨床実践

[講義] 第2学年 前期 必修 1単位

《担当者名》○高木 由希 u_uta@hoku-iryo-u.ac.jp 唐津 ふさ(デ) 熊谷 歌織 伊藤 加奈子

【概要】

既習の知識を活用し、成人期に特徴的な疾患の検査、診断、治療および看護援助について学ぶ。

【学修目標】

1. 成人期に特徴的な疾患と症状のメカニズム、診断と治療について説明できる。
2. 病態や治療の特徴を関連付け、根拠に基づいた看護援助について説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	呼吸器疾患の病態と治療・看護 1	呼吸器系の概要・症候、呼吸不全	唐津
2	呼吸器疾患の病態と治療・看護 2	換気障害 (COPD)	唐津
3	呼吸器疾患の病態と治療・看護 3	換気障害 (喘息、間質性肺炎)	唐津
4	消化器疾患の病態と治療・看護 1	消化器の概要、症候	熊谷
5	消化器疾患の病態と治療・看護 2	食道がん、胃炎、胃十二指腸潰瘍	熊谷
6	消化器疾患の病態と治療・看護 3	胃がん、大腸がん	熊谷
7	消化器疾患の病態と治療・看護 4	炎症性腸疾患	伊藤
8	消化器疾患の病態と治療・看護 5	胆道系疾患 (胆石、胆嚢炎、胆管がん)	高木
9	消化器疾患の病態と治療・看護 6	膵疾患 (膵炎、膵がん)	高木
10	代謝内分泌系疾患の病態と治療・看護 1	メタボリックシンドローム、脂質異常症、高尿酸血症	高木
11	代謝内分泌系疾患の病態と治療・看護 2	糖尿病	高木
12	代謝内分泌系疾患の病態と治療・看護 3	糖尿病の合併症	高木
13	循環器系疾患の病態と治療・看護 1	循環器系の概要、症候	高木
14	循環器系疾患の病態と治療・看護 2	心不全	高木
15	循環器系疾患の病態と治療・看護 3	虚血性心疾患	高木

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験(筆記試験)100%

試験結果のフィードバックは、成績確定後に個別面談で対応する。

【教科書】

看護のための臨床病態学改訂第5版・浅野嘉延 他・南山堂(病態・疾患学、成人病態と臨床実践, でも使用します)
成人看護学 慢性期看護 改訂第3版 南山堂2022(後期 セルフマネジメント支援論でも使用します)

【備考】

Google classroomを活用し、予習復習に関する資料や課題の提示を行う。

Google foamを活用し、講義時間内に学生自身の考えを深める問いかけを行う。

【学修の準備】

各回の授業内容に関する疾患について既習の科目で学んだ解剖整理、病態に関する知識を事前に整理する。予習復習に必要な時間は、各回1時間である。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

(2026年度・看護福祉学部)

DP2: 看護専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。

【実務経験】

高木由希（看護師）唐津ふさ（看護師）熊谷歌織（看護師）伊藤加奈子（看護師）

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関での看護師としての実務経験を活かし、実践的教育を行う。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している